

脱炭素先行地域 進捗状況報告票

提案者名	加西市
共同提案者名	プライムプラネット エナジー&ソリューションズ株式会社
対象年度	令和5年度

<総論>

1. 令和5年度における計画の変更箇所について
既存住宅の脱炭素化事業にV2H充電設備の補助制度を追加した。

2. 今後の計画の変更可能性、今後の展開について
<p>■スマートグリッド事業</p> <p>①九会北部地区スマートグリッド 道の駅かさい構想の白紙、小中学校の再編により、加西中学校が別の中学校に統合される事になり、スマートグリッド計画について再検討が必要となっている。隣接5公共施設（道の駅かさい、soraかさい、給食センター、南部公民館、加西中学校）+次世代型スマートタウンをグリッド化の対象とする予定であったものを、現在の変更案では、soraかさい、給食センター、南部公民館の3施設に変更して実施を検討している。</p> <p>②市役所周辺スマートグリッド 加西病院の移転及び新庁舎（附属棟）の建設に伴いスマートグリッドの対象を再検討する必要が生じている。北条東小学校、加西病院、市民会館、市役所の4公共施設を対象とする予定であるものを現在の変更案では、市民会館、市役所、新庁舎（附属棟）の3施設に変更して実施を検討している。</p> <p>■次世代スマートタウン事業 上記の変更案では、スマートタウンは、スマートグリッドの対象から除外するが、個々の住宅においてZEH+を義務付けると共に、太陽光、蓄電池、V2Hの設置を推奨し、補助金を交付する。また、個々の住宅で不足する電力は、市内のため池ソーラーを活用し、地域エネ会社からの再エネメニューで対応する事を検討している。</p> <p>■市公共施設太陽光発電事業</p> <p>①オンサイトPPA事業 学校再編により、統合される小中学校については、オンサイトPPA事業が実施出来ない。当該施設は、当面は存続するためオフサイトPPA事業により再エネを供給する。</p> <p>②オフサイトPPA事業 オフサイトPPA事業の候補に市内のため池を追加する事を検討している。</p> <p>■加西病院のZEB化 加西病院が建て替えから移転する事になった。新病院についてもZEB化を検討するが、用地取得からになるため工期が大幅に遅延する。一方、新庁舎（附属棟）を建築する計画が急遽出てきたため、代替案として当該建物について先行地域の交付金を活用したZEB（ZEB Ready）化を図る。</p> <p>■再エネ100%LED街路灯の導入 ・再エネ100%LED街路灯の導入に関しては、想定している設置方法（埋設）が補助対象にならない事が判明したため、実施を再検討している。</p>

3. 評価委員からの講評（選定時、年度フォローアップ）に対する対応状況
<p>■選定時</p> <p>○前回提案の全公共施設と新規住宅開発エリアを引き続き対象としつつ、脱炭素化を念頭に置いた空き家のリノベーション等による定住・移住促進を行うため、市南部の既存住宅を新たに追加し、車載用蓄電池を定置用蓄電池として転用することで、自家消費率70%以上の達成を目指すとしており、ため池の多い県内や類似地域への波及性と、国内におけるバッテリー産業のモデルとして期待。</p> <p>【回答】 先行地域の対象エリアである公共施設、九会の新規住宅開発エリア及び既存住宅について、太陽光発電設備を設置し、蓄電池等を活用する事で自家消費率70%以上の達成を目指す。また、市内の空き家については、リノベーション等による定住、移住促進を行う。</p> <p>○既存住宅の地区役員及び住民への説明を丁寧に実施し、新たなまちづくりへの意思統一を図っており、合意確度が高いのは200戸のうち50戸程度としているところ、引き続き、合意形成を図りたい。</p> <p>【回答】 先行地域選定後、宮木3町との合同懇談会を開催し、先行地域に採択されたことを報告し、今後の事業内容や各住民へ普及活動等について意見交換した。以降も随時対象地域の役員と合同懇談会を開催し、住民からの意見を集約し、事業運営に活用している。また、太陽光、蓄電池、V2Hの補助制度開始時には、住民説明会を開催し、補助金の反響も一定あることから、合意確度が高い戸数は、当初の50戸から増加していると考え。</p> <p>○ため池ソーラー設置については、既存ガイドラインに沿って導入するため確実性が高いほか、車載用蓄電池の定置用蓄電池への転用は、プライムプラネットエナジー&ソリューションズ（PPES）が既に保有する技術をベースとしているところ、この着実な導入と、車載用蓄電池の転用可能年数や廃棄・リサイクル手法について、早期に検討を進め、具体化を図ることを期待。</p> <p>【回答】 PPESでは、定置用に転用した実装可能な車載用蓄電池を令和5年度から随時PPES関西本社（加西拠点）に納入し、令和6年度以降事業進捗に応じて市内に設置する予定。</p> <p>○地域エネルギー会社設立に向けた検討会は未設置（今年12月発足予定）だが、検討会に参画する事業者は地域金融機関を含め概ね明確になっていること、また、会社設立に向けて、PPA事業を主導するパートナー事業者を選定し、PPESの知見も得ながらPPA事業を実施する予定であり、既存のPPA事業者による採算性評価の結果、投資回収期間が妥当な範囲内に収まっているなど、一定の検討がされていることから、会社設立までの間にも事業を進めることはできると判断するが、会社設立に向けて早期に調整を進め、来年度末を待つことなく設立させること。</p> <p>【回答】 令和4年度末までに地産地消検討会（加西市、PPES、みなと銀行、但陽信用金庫の4者）を設置した。 地域エネルギー会社設立に向けて、会社を効果的かつ実効性のあるものにするため、パートナー事業者の公募条件を整理するために、令和5年5月から6月下旬にかけて、サウンディング調査を実施した。 その後、サウンディング調査の結果をもとに事業スキームや資金計画案等の策定を行う等、公募条件の整理を行い、募集要領を作成した。 募集要項作成後は、当市の入札審査委員会での審査を経て、令和6年1月にシン・エナジー(株)をパートナー事業者を選定した。 一方で、令和5年10月26日には、本市の脱炭素化を図るため、副市長を本部長とし、部長級で構成する加西市脱炭素化推進本部会議を設置した。本会議は、本市の脱炭素化を図るために設立したものであるが、当面は、地域エネルギー会社の設立を主として、庁内の合意形成並びに設立における問題解決を図るため協議を続けている。 また、令和5年12月に本市の脱炭素先行地域づくり事業を推進するため、市、共同提案者であるプライムプラネットエナジー&ソリューションズ、地域金融機関、地域企業で構成する「脱炭素先行地域づくり事業推進会議」を設立し、当面の重要課題である会社設立に向けての協議を開始した。令和6年2月にはパートナー事業者を構成員に加え、協議を加速化し、令和6年10月での会社設立を目指している。</p>

■初年度フォローアップ時

○ 来年春頃の地域エネルギー会社の設立に向けて、本年7月までに実施したサウンディング調査を経て、秋頃にパートナー事業者を決定する予定とのことだが、当該地域エネルギー会社の設立に向けた準備状況や体制確保、事業実施の見通しについて、本年12月末までに本委員会に報告すること。
⇒予定より遅延しているが、令和6年1月にパートナー事業者を選定した。同月より本市、プライムプラネットエナジー&ソリューションズ、シンエナジー(株)の3者で実務者会議を毎週開催し、協議を加速している。出資にかかる補正予算案を9月議会に提出し、10月の会社設立を目指す。

○ 九会北部地区スマートグリッド事業について、太陽光発電設備を設置する予定のため池利用については、ため池管理者等の地元協議により概ね賛同を得ているとのことだが、令和6年度の導入に向けた準備状況、事業実施の見通しについて、本年12月末までに本委員会に報告すること。
⇒ため池管理者等の地元同意は、得ている。九会北部地区スマートグリッド事業については、事業実施に向け令和6年度に設計を実施することについて、現在変更協議中である。

○ 加西市スマートグリッド事業について、新病院の建設計画見直し及びサウンディング調査における事業採算性シミュレーションにより、事業の実施方針や時期について再検討が必要な状況となっていることから、検討状況及び事業実施の見通しについて、本年12月末までに本委員会に報告すること。
⇒新病院の建設計画の見直し及び新庁舎（附属棟の建設）により、事業の再検討の必要が生じた。当初は、グリッドの対象を北条東小学校、加西病院、市民会館、市役所（本庁舎）としていたが、パートナー事業者と再検討し、市民会館、市役所（本庁舎）、新庁舎（附属棟）を対象を変更し、令和6年度に設計を実施することについて、現在変更協議中である。

○ 既存住宅（宮木3町）の脱炭素化事業に係る具体的な支援策について、早期に住民に提示する予定とのことであり、住民への説明や協議の状況について、本年12月末までに本委員会に報告すること。
⇒既存住宅の脱炭素化事業における支援策は、令和5年8月に地元役員と協議、令和5年10月中旬に住民説明会を実施し、同月から太陽光、蓄電池、V2Hの補助制度を実施済。令和6年度は、これに加えて、ZEH、断熱改修補助を実施予定である。

○ 再エネ100%のEVステーション整備について、令和4年度に導入予定であった急速充電器2基の納品に時間を要しており、事業に遅れが生じている点を懸念。令和5年度には、当初予定していた設備導入に加え、令和4年度に予定していた設備導入も実施することから、進捗状況及び今後の見通しについて、本年12月末までに本委員会に報告すること。
⇒令和4年度に導入予定であった急速充電器2基は、設置を完了している。令和5年度以降の設置については、会社設立遅延により再エネ設備の設置計画も同様に遅れている。付随するEVステーション整備についても遅れているが、パートナー事業者と連携し、再エネ計画を見直し、EVステーションの設置を計画していく。

○ 共同提案者であるプライムプラネットエナジー&ソリューションズが進める車載用蓄電池の定置型への転用事業について、将来的な車載用蓄電池のリユース市場の醸成も含めて意義ある事業にすべく、貴市が中心となって需要創出を図るほか、地域内における効果的な回収システムの検討を深めるなど、積極的に取組を進めることを期待。
⇒車載用蓄電池の定置型への転用事業について、プライムプラネットエナジー&ソリューションズは、リユースバッテリーの利用は、現状、当該リユースバッテリーが存在しないため事業実施が困難である。将来的な導入を検討しており、同社の需要創出を図るため、本市の開発計画と当該事業を連携しながら、事業を展開していきたい。

4. その他特記事項

<対象年度の事業費の額（各取組）、活用を想定している資金>

取組No	取組内容	導入量・台数	令和5年度の事業費（千円）	令和5年度に活用予定の資金金額（千円）					事業費に関わる費用効率性（円/t-CO2）
				交付金	補助金	地方債	一般財源	その他(金融機関や民間事業者からの資金等)	
取組① (民生部門)	既存住宅の太陽光発電導入に補助金を支給	2件	2,592	1,728				864	513,267
取組① (民生部門)	既存住宅の蓄電池導入に補助金を支給	3件	4,500	3,000				1,500	—
取組② (民生部門以外)	グリーンスローモビリティの導入	1台	5,568	3,322		1,200	1,046	0	8,305,000
取組② (民生部門以外)	グリーンスローモビリティの充電設備を導入	1式	6,830	35		6,000	795	0	—

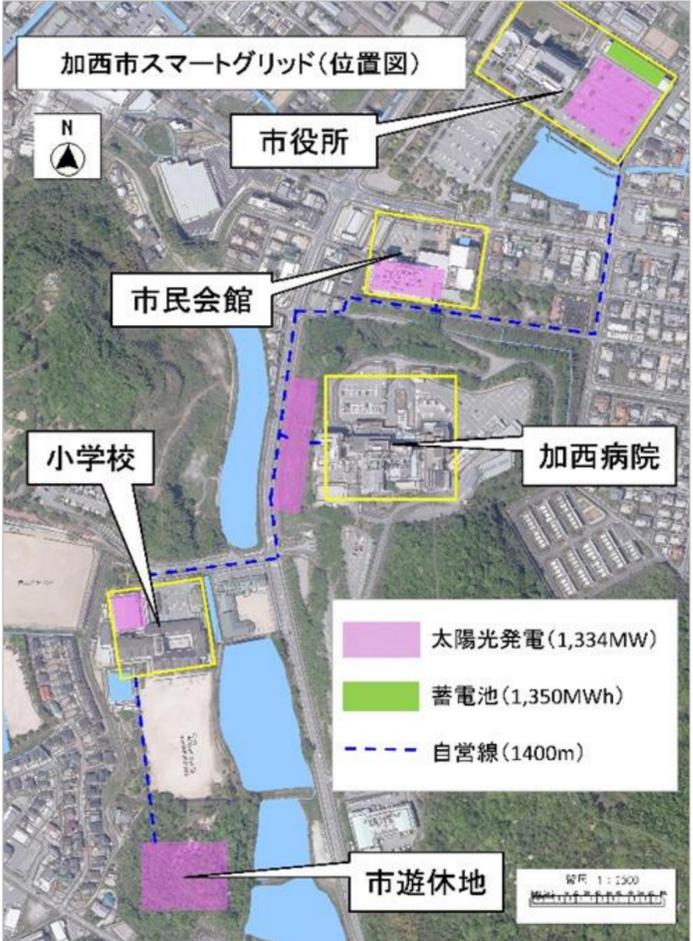
※必要に応じて行を追加してください。

地方債の種類	金額（千円）
一般補助施設整備等事業債	1,200
地域活性化事業債	6,000

※必要に応じて行を追加してください。

<主なエリア図と進捗状況>

エリア図を張り付けた上で、各エリアで導入済みの設備を記載してください。そのうち、計画対象年度に導入した設備は赤字で示すなど、わかりやすく記載してください。また、計画対象年度に導入した設備の写真を本報告票最後尾の<今年度実績に係る写真>部分に、どの設備の写真が明記した上で張り付けてください。

エリア図貼付欄	導入場所・導入設備記入欄 ※<今年度実績に係る写真>に添付した設備との対応がわかるように設備番号等を付記してください
 <p>加西市スマートグリッド(位置図)</p> <p>市役所</p> <p>市民会館</p> <p>小学校</p> <p>加西病院</p> <p>市遊休地</p> <p>太陽光発電(1,334MW)</p> <p>蓄電池(1,350MWh)</p> <p>自営線(1400m)</p> <p>縮尺 1:1300</p>	<p>令和5年度導入なし</p>
 <p>サステナブルタウン九会(位置図) ～宮木3町、Soraかさい、(仮)道の駅かさい～</p> <p>まちづくり構想エリア (次世代型スマートタウン-既存住宅エリア除く)</p> <p>ため池ソーラーからRE100電力を既存住宅に提供</p> <p>スマートグリッド構築(自営線)</p> <p>次世代型スマートタウン(40戸)</p> <p>上宮木町</p> <p>中学校</p> <p>公民館</p> <p>給食センター</p> <p>下宮木町</p> <p>下宮木村町</p> <p>Super Market</p> <p>小学校・こども園</p> <p>基幹道路整備</p> <p>生物多様性の観点から、太陽光を多設置しないため</p> <p>(仮)道の駅かさい</p> <p>Soraかさい</p> <p>(エリア内の電力需要家) ・既存住宅200戸(宮木3町) ・次世代型スマートタウン40戸 ・公共施設5施設</p> <p>(太陽光発電) ・ため池太陽光2,000kw ・中学校、給食センター-81kw ・既存住宅600kw</p> <p>(車載用リユース蓄電池) ・ため池付近1,900kwh</p> <p>縮尺 1:5000</p> <p>グリーンスローモビリティ取組②(民生部門以外)</p>	<p>グリーンスローモビリティ1台導入</p>

※エリア図の見やすさを考慮し、必要に応じて行の高さを調整してください。
 ※必要に応じて行を追加してください。
 ※エリア図貼付けの代わりに、資料の添付も可とします(進捗状況報告票と併せて公表します。)

【対象年度までの「実質ゼロ」の達成率】

$$\left(\frac{\text{再生エ等の電力供給量 (A)}}{14,385 \text{ (kWh/年)}} \times 100\% + \frac{\text{省エネによる電力削減量 (B)}}{0 \text{ (kWh/年)}} \times 100\% \right) \div \frac{\text{民生部門の電力需要量 (C)}}{13,435,088 \text{ (kWh/年)}} = 0 \text{ (\%)}$$

種類	民生部門の電力需要家	数量	電力需要量 (kWh/年)	再生エ等の供給量(kWh/年)				合計	省エネ等による電力削減量 (kWh/年)	CO2 排出削減量 (t-CO2)	備考
				内訳							
				自家消費等	相对契約	再生エメニュー	証書				
民生・家庭	戸建住宅	240	1,074,908	14,385				14,385	0	5.05	
	その他							0	0		
民生・業務その他	オフィスビル							0			
	商業施設							0			
	宿泊施設							0			
	その他							0			
公共	公共施設	98	12,360,180					0	0	0.2	
	その他							0	0	1	
合計			(C) 13,435,088	14,385	0	0	0	(A) 14,385	(B) 0	6	

【対象年度における新規再生エ導入量 (kW)】

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	累計
0	13.7								13.7

※対象年度中に導入完了した、先行地域事業による新規再生エ設備について記載してください（交付金充当の有無は問いません。）。

【電力需要家との合意形成の状況について】

■住宅

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	宮木3町既存住宅	200	C	需要家への料金説明は、地域エネ会社設立後改めて実施予定
2	スマートエコタウン	40	D	需要家への料金説明は、地域エネ会社設立後改めて実施予定

■業務その他

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1				

■公共

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	九会北部スマートグリッド	4	D	庁内説明を、地域エネ会社設立後改めて実施予定
2	加西市スマートグリッド	4	D	庁内説明を、地域エネ会社設立後改めて実施予定
3	全ての公共施設	90	A	庁内説明を、地域エネ会社設立後改めて実施予定

<民生部門の電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロの実現について>

【再エネに係るもの】

■取組①（民生部門）：九会北部地区スマートグリッド ※太陽光発電設備

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程	実施検討		設備導入			設備			
	目標値 (単位:kw)	単年度		781	700		600			
		累計		781	1,481	1,481	2,081			
状況	工程	実施検討								
	実績 (単位:kw)	単年度	0	0						
		累計	0	0						

令和5年度の取組概況	地域エネルギー会社に参画するパートナー事業者を選定し、スマートグリッドの事業性等について検討している。
------------	---

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

■取組①（民生部門）：既存住宅（宮木3町）の脱炭素化 ※太陽光発電設備

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程	実施検討	設備導入								
	目標値 (単位:kw)	単年度	0	15	30	60	90	90			
		累計	0	15	45	105	195	285	285	285	285
状況	工程	実施検討	導入								
	実績 (単位:kw)	単年度	0	13.7							
		累計	0	13.7	13.7	13.7	13.7	13.7	13.7	13.7	13.7

令和5年度の取組概況	令和5年度は、太陽光発電設備補助制度を10月に開始した。制度周知のため、8月中旬に地元役員と協議、9月に市内事業者の説明会を開催、10月中旬には住民説明会を開催し周知に努めた。
------------	--

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

■取組②（民生部門）：加西市スマートグリッド ※太陽光発電設備

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程	実施検討	設備				設備				
	目標値 (単位:kw)	単年度	0	894	0	0	0	450			
		累計	0	894	894	894	894	1344	1344	1344	1344
状況	工程	実施検討									
	実績 (単位:kw)	単年度	0	0							
		累計	0	0	0	0	0	0	0	0	0

令和5年度の取組概況	グリッド内の施設である加西病院が建て替えから移転する事に変更となったため、地域エネルギー会社に参画するパートナー事業者と協議し、スマートグリッド事業の再構築を検討している。
------------	--

■取組③（民生部門）：市公共施設の脱炭素化 ※太陽光発電設備

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程	実施検討			設備導入					
	目標値 (単位:kw)	単年度	0	0	0	3,015	3,258	3,506		
	累計	0	0	0	3,015	6,273	9,779	9,779	9,779	9,779
状況	工程	実施検討								
	実績 (単位:kw)	単年度	0	0						
	累計	0	0							

令和5年度の取組概況	地域エネルギー会社に参画するパートナー事業者を選定し、実施スケジュール等について協議した。また、オフサイトPPA事業実施のため、送配電事業者に接続検討の事前相談を行った。事前相談の結果、1件の市の遊休地について接続検討申込みを行った。
------------	---

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。
※取組概況は3~5行程度で記載してください。

【省エネに係るもの】

■取組①（民生部門）：次世代スマートタウンの開発 ※電力削減量

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程	実施検討			ZEH+新設					
	目標値 (単位:kwh)	単年度	0	0	0	21,840	21,840	23,520		
	累計	0	0	0	21,840	43,680	67,200	67,200	67,200	67,200
状況	工程	実施検討								
	実績 (単位:kwh)	単年度	0	0						
	累計	0	0							
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計	0	0						

令和5年度の取組概況	令和5年度は、エコタウン開発にかかる開発スキームについて、検討を行った。 また、エコタウン予定地の地権者に対して、用地買収にかかる仮同意を取得し、地元住民に対しては、令和6年2月に地元役員に対し、説明会を開催しエコタウンの構想について説明を行った。
------------	---

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。
※取組概況は3~5行程度で記載してください。

■取組①（民生部門）：既存住宅（宮木3町）の脱炭素化（断熱改修） ※電力削減量

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程	実施検討	断熱改修補助の交付							
	目標値 (単位:kwh)	単年度	0	302	755	1,510	2,265	2,265	0	0
	累計	0	302	1,057	2,567	4,832	7,097	7,097	7,097	7,097
状況	工程	実施検討								
	実績 (単位:kwh)	単年度	0	0						
	累計	0	0							
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計	0	0						

令和5年度の取組概況	断熱改修に関しては、令和5年度実施を予定していたが、実施出来なかった。 令和6年度は、早期に制度設計を行い、実施を目指す。
------------	--

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。
※取組概況は3~5行程度で記載してください。

■取組①（民生部門）：既存住宅（宮木3町）の脱炭素化（ZEH） ※電力削減量

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程										
	目標値 (単位:件)	単年度	0	2	2	2	2	2	0	0	0
		累計	0	2	4	6	8	10	10	10	10
状況	工程										
	実績 (単位:件)	単年度	0	0							
		累計	0	0							
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計	0	0							

令和5年度の取組概況	ZEH補助に関しては、令和5年度実施を予定していたが、実施出来なかった。 令和6年度は、早期に制度設計を行い、実施を目指す。
------------	---

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

■取組②（民生部門）：加西病院のZEB化 ※電力削減量

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程										
	目標値 (単位:kwh)	単年度	0	0	0	1,076,322	0	0	0	0	0
		累計	0	0	0	1,076,322	1,076,322	1,076,322	1,076,322	1,076,322	1,076,322
状況	工程										
	目標値 (単位:kwh)	単年度	0	0							
		累計	0	0							
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計	0	0							

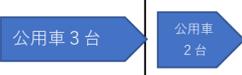
令和5年度の取組概況	加西病院は、建て替える計画であったが、新病院として移転する事になった。そのため事業について再検討を行っている。
------------	---

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

<民生部門電力以外の温室効果ガス排出削減等の取組>

■取組①（民生部門以外）：公用車、コミュニティバスのEV化

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程										
	目標値 (単位:台)	単年度	3	0	0	0	2	2	4	1	2
		累計	3	3	3	3	5	7	11	12	14
状況	工程										
	実績 (単位:台)	単年度	3	2							
		累計	3	5							
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計	2.9	2							

令和5年度の取組概況	令和5年度は、2台EV公用車を導入した。
------------	----------------------

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

■取組①（民生部門以外）：再エネ100%のEVステーション整備

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程	2台		2台	2台	2台				
	目標値 (単位:基)	単年度	2	2	2	2	2	0	0	0
		累計	2	4	6	8	10	10	10	10
状況	工程		2台							
	実績 (単位:基)	単年度	0	2						
		累計	0	2						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計	-	-	-	-	-	-	-	-

令和5年度の取組概況	令和4年度設置予定であった急速充電器2基の設置が完了したが、令和5年度導入予定であった分が、地域エネ会社設立の遅延に伴う太陽光発電設備の設置計画が遅延したことにより、導入出来なかった。今後は、早期に会社を設立し、太陽光発電設備計画を再構築し、再エネ100%のEVステーションの整備を目指す。
------------	---

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

■取組②（民生部門以外）：グリスロの導入

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程	導入検討	グリスロ導入							
	目標値 (単位:台)	単年度	0	1	0	0	0	0	0	0
		累計	0	1	1	1	1	1	1	1
状況	工程	導入検討	グリスロ導入							
	実績 (単位:台)	単年度	0	1	0	0	0	0	0	0
		累計	0	1						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計	0	0.2						

令和5年度の取組概況	令和5年度導入を予定していたグリーンスローモビリティを1台導入した。
------------	------------------------------------

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

■取組②（民生部門以外）：再エネ100%LED街路灯の導入

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程	導入検討		街路灯導入						
	目標値 (単位:基)	単年度	0	160						
		累計	0	160						
状況	工程	導入検討								
	実績 (単位:基)	単年度	0	0						
		累計	0	0						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計	0	0						

令和5年度の取組概況	再エネ100%LED街路灯の導入に関しては、想定している設置方法（埋設）が補助対象にならない事が判明したため、実施を再検討している。
------------	--

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

■取組③（民生部門以外）：「ナッジ×経済インセンティブ（デジタル地域通貨）」を用いた環境行動変容促進事業の実施

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程	実施検討		実施						
	目標値 (単位:基)	単年度	0	0	実施	実施	実施	実施	実施	実施
		累計	-	-	-	-	-	-	-	-
状況	工程	実施検討								
	実績 (単位:基)	単年度	0	0						
		累計	0	0						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計	0	0						

令和5年度の取組概況	令和6年度以降の実施に向け検討を行った。
------------	----------------------

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

<共通KPI>

■指標：脱炭素先行地域における域外へのエネルギー代金流出抑制額

(単位：百万円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	0	0.7	8.3	8.4	57.8	95.4	63.4	17.1	15.5
	累計	0	0.7	9	17.4	75.2	170.6	234	251.1	266.6
実績	単年度	0	0.3							
	累計	0	0.3							

<個別KPI>

■指標②：宮木3町の生産年齢人口回復率

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	0.7%	1.4%	2.1%	2.9%	3.6%	4.4%	5.2%	6%	8%
	累計	-	-	-	-	-	-	-	-	-
実績	単年度	1.0%	0.7%							
	累計	-	-	-	-	-	-	-	-	-

令和5年度の実績詳細	令和5年度末の生産年齢人口は、285人、人口回復率は、目標をやや下回る0.7%となっている。
------------	--

■指標③：空き家リフォーム補助件数

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	5	5	6	6	9	12	14	17	20
	累計	-	-	-	-	-	-	-	-	-
実績	単年度	10	5							
	累計	-	-	-	-	-	-	-	-	-

令和5年度の実績詳細	相談は、昨年同様にあったが、次年度を目途に実施を検討される方が増えたため、令和5年度の実績が減少している。
------------	---

■指標④-1：避難所への自家消費型再生可能エネルギーの導入量

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	0.2	0.9	0.8	0.7		1			
	累計	0.2	1.1	1.9	2.6	2.6	3.6	3.6	3.6	3.6
実績	単年度	0.2	0							
	累計	0.2	0.2							

令和5年度の実績詳細	地域エネ会社の設立遅延に伴い、太陽光発電設備の設置が出来なかった。
------------	-----------------------------------

■指標④-2：避難所への蓄電池の導入量

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	0.2	0.8	0.6	0.6		1.2			
	累計	0.2	1	1.6	2.2	2.2	3.4	3.4	3.4	3.4
実績	単年度	0.2	0							
	累計	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2

令和5年度の実績詳細	実績なし
------------	------

■指標⑤：コミバス等利用人数

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	34	36	38	40	41	43	44	46	47
	累計	-	-	-	-	-	-	-	-	-
実績	単年度	28	31							
	累計	-	-	-	-	-	-	-	-	-

令和5年度の実績詳細	コロナウイルス感染症の位置付けが5類に変更となり、一定利用人数は増加したが、目標値を下回った。
------------	---

<事業実施体制>

事業	事業者名	調整・協議状況 (設立準備、一般送配電事業者との協議等)	今後の進め方、課題	投資回収年数(年)
PPA事業	PPA事業者	パートナー事業者のシン・エナジー(株)と連携し、再エネ開発計画の年次計画を策定している。	再エネ電源の開発手法(オンサイト、オフサイトなど)単位で民間公募し事業実施を図る。	(1)8.5年、(2)25.6年
再エネ発電事業	—	—	—	—
小売電気事業 (地域新電力)	シン・エナジー(株)	市は、1月末パートナー事業者としてシン・エナジー(株)を選定し、先行地域の共同提案者であるPPESとともに会社の在り方などを、金融機関と随時調整しながら協議した。	5月末までに会社概要や事業計画を策定し、金融機関や地域企業に出資要請を実施する。7月末めどで出資構成の大枠を決定し、市は9月補正で出資金予算案を上程し、10月末を目途に会社を設立する予定。	—
送配電事業	関西電力送配電(株)	オフサイト電源を確保するため事前相談を実施したところ約8MWの空き容量を確認できた。なお、年度末には約1MWの接続検討の申し込みを実施した。	系統連携への許可が得られるかどうかが課題である。	—
都道府県	—	—	—	—

※必要に応じて行を追加・削除してください。

<進捗管理の実施体制>

進捗管理に係る会議体等の名称	取組内容	実施状況(会議開催頻度、主な意見、懸念事項等)
環境審議会	進捗管理・評価(年1回程度)	3回開催。懸念事項(環境保全と再エネ導入の共生)

<他地域への展開に関する取組>

<p>本市の戸建率は80%と高いことから戸建て住宅の脱炭素化は重要である。まずは、先行地域内の戸建て住宅を対象とした行政施策(太陽光発電設備・蓄電池の導入補助や断熱リフォーム補助等)を実施し、効果を検証する。加えて今後は、先行地域外への普及への普及啓発を視野に入れ、スマートエコタウンの仕様を決定する。</p>

<地方公共団体実行計画の策定又は改定状況>

取組内容	改正温対法に基づく地方公共団体実行計画の策定又は改定状況等			
	※当てはまるものに"○"を記入し、策定期等を記載してください			
事務事業編	○	改定済(令和6年3月)	改定中(○年○月策定予定)	改定予定なし
	改定予定なしの理由:			
区域施策編	○	改定済(令和6年3月)	改定中(○年○月策定予定)	改定予定なし
	改定予定なしの理由:			
促進区域の設定	○	設定済(令和6年3月)	検討中(○年○月設定予定)	設定予定なし

(以下に詳細を記載してください。)

【事務事業編】

計画期間	2024(令和6)年度～2030(令和12)年度
削減目標	2030(令和12)年度までに、2014(平成26)年度比で電力量費に伴う温室効果ガス排出量100%削減
取組概要	「エネルギーの消費や製品の使用により直接排出している温室効果ガスを抑制する取組」と「製品の購入、廃棄等により間接的に排出している温室効果ガスを抑制する取組」に分類し、各段階での排出抑制に配慮した取組を展開していく。

対象	目標値
温室効果ガス総排出量	2030(令和12)年度までに、2014(平成26)年度比で電力量費に伴う温室効果ガス排出量100%削減
太陽光発電設備を設置	2030(令和12)年度までに新規開発で12MWの太陽光発電施設を導入する。
公共施設の省エネルギー対策の徹底	電気機器等の導入や更新時には省エネルギータイプの機器を検討する。
公用車の電動車の導入	公用車の新規及び買い替えは低公害車の導入を優先する。
LED照明の導入	
再エネ電力調達の推進	

【区域施策編】

計画期間	2024(令和6)年度～2030(令和12)年度
削減目標	2030(令和12)年度までに2013(平成25)年度比で市内の温室効果ガス排出量を53%削減
取組概要	①持続可能なエネルギー利用の推進②省エネルギー活動の推進③気候変動による被害の軽減④脱炭素型まちづくりの推進の4つの考えのもと、気候変動対策の推進を図ります。

施策分類	目標値
再エネの導入促進	2030(令和12)年度までに、新規開発27MWの太陽光発電施設を導入する。
事業者・住民の省エネその他の排出抑制促進	省エネルギー効果を広く家庭や事業者等に周知しつつ、再生可能エネルギー設備や蓄電システムの導入拡大に向けた各種支援を展開することで、市域のエネルギー消費量を、2030(令和12)年度までに4,300TJまで削減する。(現状値:2022(令和4)年度5,387TJ)

【改正温対法に基づく促進区域の設定方針】

<p>「市内全域の建築物等の屋根上」として設定。 なお、事業提案型で促進区域の提案が行われた際など、今後も個別に促進区域を追加設定することを検討している。</p>
